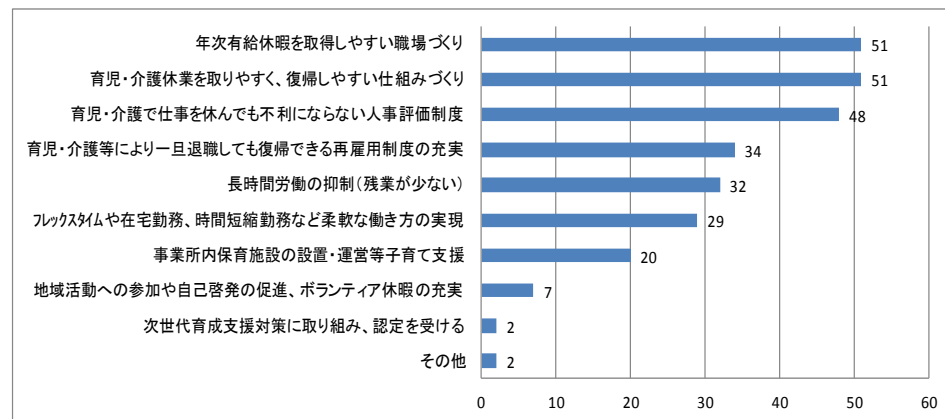


当協会では、2012 年 8 月と 9 月に実施した「女性社員活性化セミナー」および「女性リーダー活性化セミナー」の参加者を対象に「仕事と生活の両立等に関する意識調査」を実施し、69 名から回答を得た。（調査日：2012 年 8 月 8 日および 9 月 6 日）

なお、質問内容は富山県男女参画・ボランティア課が行った「平成 21 年度富山県男女共同参画社会に関する意識調査」等に基づいている。

問 1．企業による「仕事と生活の調和が実現された社会」に近づくために必要な取組みにはどのようなものがあると考えますか。（複数選択可）

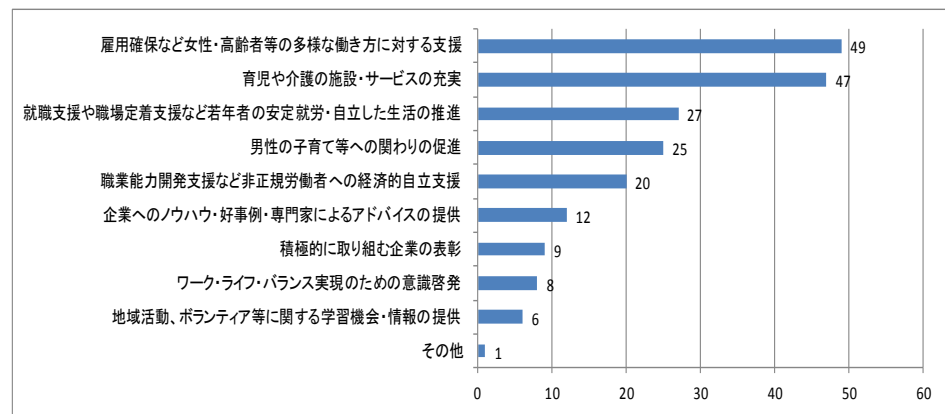
「年次有給休暇を取得しやすい職場づくり」と「育児・介護休業を取りやすく、復帰しやすい仕組みづくり」が 51 名で最も多く、「育児・介護で仕事を休んでも不利にならない人事評価制度」が 48 名でこれに続いている。休暇・休業制度をより一層利用しやすくなることが求められている。



※その他：産休・育休が発生した職場の体制整備他

問 2．行政による「仕事と生活の調和が実現された社会」に近づくために必要な取組みにはどのようなものがあると考えますか。（複数選択可）

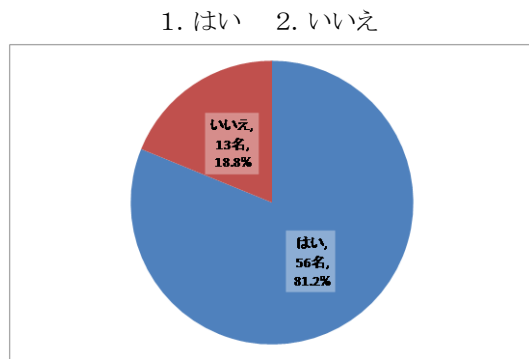
「雇用確保など女性・高齢者等の多様な働き方に対する支援」が 49 名、「育児や介護の施設・サービスの充実」が 47 名で、この 2 項目が特に多かった。女性がより働きやすくなるような制度・環境の整備・充実が求められている。



※その他：最低賃金の引き上げ

問 3．管理的部門等(管理監督者)への女性の登用が未だに少ないと感じていますか。

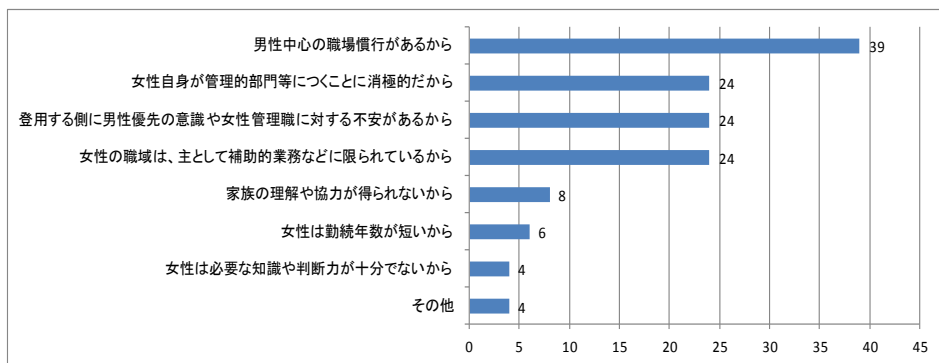
「はい」が 56 名（81.2%）、
「いいえ」は 13 名（18.8%）
で、女性の登用が少ないと感じている回答者が圧倒的に多かった。



＜問3で「1. はい」と回答した方へ＞

問 4．その理由はどこにあると考えますか。（複数選択可）

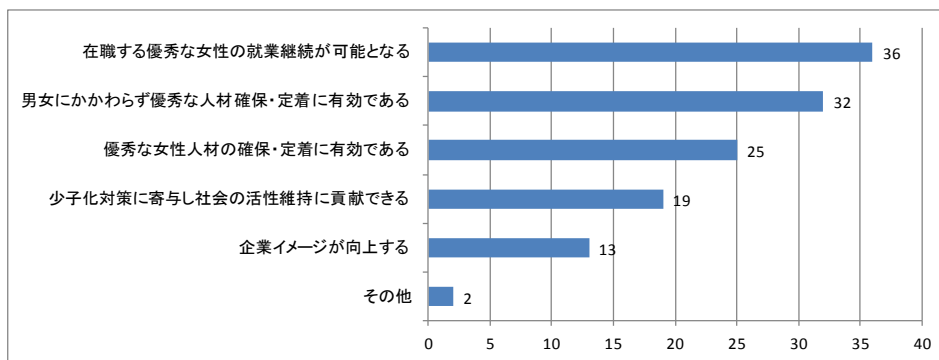
「男性中心の職場慣行があるから」が 39 名で最も多く、「女性自身が管理的部門等につくことに消極的だから」「登用する側に男性優先の意識や女性管理職に対する不安があるから」「女性の職域は、主として補助的業務などに限られているから」の 3 項目が 24 名と同数であった。



※その他：産休・育休の影響他

問 5．企業における仕事と生活の両立支援策はどのように役立っていると思いますか。（複数選択可）

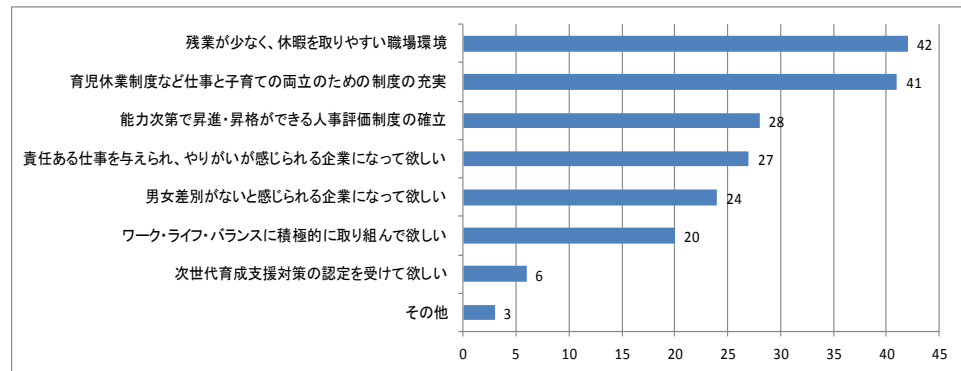
「在職する優秀な女性の就業継続が可能となる」が 36 名で最も多く、「男女にかかわらず優秀な人材確保・定着に有効である」が 32 名、「優秀な女性人材の確保・定着に有効である」が 25 名でこれに続いている。



※その他：地域活性化他

問 6．「仕事と生活の両立」を推進するために、自社に対して望むことは何ですか。（複数選択可）

「残業が少なく、休暇を取りやすい職場環境」が 42 名、「育児休業制度など仕事と子育ての両立のための制度の充実」が 41 名で、この 2 項目が特に多くなっている。職場内に依然として休みづらい雰囲気があることが窺われる。



※その他：産休・育休の際に補佐できる人材の育成他

問 7．上記以外に「仕事と生活の両立」に関してご意見を自由にお書きください。

以下のような回答があった。

- ・女性の中にも時短勤務社員に対する偏見があるように思う。
- ・仕事をしないと生活が成り立たないので、男女差なく働きやすい職場・会社になって欲しいと思う。
- ・家族の理解・協力が必要だと思う。
- ・土曜日の出勤時、保育所へ子供を預ける時に、保育所の先生に嫌な顔をされたり、他の保育所に行かされたりすることがある。
- ・規模の大きい企業では両立の取り組みが浸透しつつあると感じるが、中小企業ではまだまだ進んでいないと思う。
- ・女性にとって仕事と生活の両立は難しいと思う。女性は女性扱いでいいと思う。
- ・再就職がすぐできるようになれば一番良い。
- ・女性のキャリアアップだけを重視すると家庭の幸せがなくなるので、バランスは必要。
- ・どの企業でも平等に両立支援が受けられるようになっていって欲しい。

まとめ

本調査結果は、「富山県男女共同参画社会に関する意識調査」等の結果とほぼ同じで、大きな変化はなかった。仕事と生活の両立や女性の管理職登用に多くの課題が依然としてあることがわかった。また、女性社員ならではの「悩み」も聞くこともできた。

当協会は、「仕事と生活の調和が実現された社会」およびポジティブ・アクションの取組みに関する啓蒙活動を継続的に行っていくと共に、今後も定期的に同様の調査を実施して会員の皆様に情報提供していきます。